

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 12. 12

下水道機構の『新技術情報』 第312号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

夜が長い季節となりましたね。いつもは帰宅するとテレビをつけて、「ながら家事」をしています。最近はお気に入りの JAZZ を聴きながら家事をしています。すると慌ただしい日常も、音楽でプレミアムに大変身！帰宅後、疲れて億劫になりがちな家事も楽しくなり、テキパキとこなす効率も上がっています。忙しい年末年始ですが、皆さんもお好きな音楽を聴き「ながら家事」いかがですか(^_^)

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第312号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・12/4(月)に「平成29年度第2回技術委員会」を開催しました

■機構の動き

・今週は12/12(火)に第1審査証明委員会を、12/14(木)に第4審査証明委員会、技術サロンを開催します

■Tea Break

・マンホールカード（技術評価部 吉川静雄さんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる

・今回のゆいまーるはお休みします m()m

■国からの情報

・12/8付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション（最新の話です）

●12/4(月)に「平成29年度第2回技術委員会」を開催しました

第2回技術委員会では、多くの新規・継続テーマ（合計11件）が審議され、各テ-

マで活発な議論が行われました。

【水処理技術共同研究委員会】

- ・ 低圧損型メンブレン式散気装置の導入マニュアル作成に関する共同研究（新規）

【汚泥処理技術共同研究委員会】

- ・ 蒸気間接加熱型汚泥乾燥機の開発に関する共同研究（新規）

【新技術設計手法等共同研究委員会】

- ・ 下水処理場等における電気設備の健全度診断・改築計画に関する共同研究（継続）

【管路技術共同研究委員会】

- ・ 自立管の製管工法（ら旋巻管）に関する共同研究（新規）

【調査検討支援委員会】

- ・ 下水処理場における最適な水質とエネルギー管理方策検討業務（新規）
- ・ 下水熱利用可能性調査に関する研究（継続）

【その他の研究】

- ・ ストキャストック手法を用いた雨天時浸入水対策に関する共同研究（新規）
- ・ 効率的・効果的な浸水対策に資するポンプゲートに関する共同研究（新規）
- ・ 雨水管理支援ツール（アラート配信）に関する共同研究（新規）
- ・ 降雨情報と実測水位に基づく管きょ内水位把握システムに関する共同研究（新規）
- ・ 下水汚泥由来肥料の安全安心性確認研究（継続）

。○。

機構の動き（機構の行事予定です）

。○。

●行 事：平成 29 年度 第 3 回第 1 審査証明委員会

日 時：平成 29 年 12 月 12 日(火) 10:30~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

案 件：平成 29 年度 建設技術審査証明（下水道技術）の各依頼技術の
報告書の審議および質疑応答

●行 事：平成 29 年度 第 3 回第 4 審査証明委員会

日 時：平成 29 年 12 月 14 日(木) 13:00~17:30

場 所：機構 8 階 特別会議室

案 件：平成 29 年度 建設技術審査証明（下水道技術）の各依頼技術の
報告書の審議および質疑応答

●行 事：第 365 回技術サロン

日 時：平成 29 年 12 月 14 日(木) 16:00~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：(公財)日本下水道協会 技術研究部国際課長 松宮洋介 氏

テーマ：「トイレに流せる衛生製品問題 “こんなことが許されるのか？”」

※お申し込みは機構ホームページから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●マンホールカード(技術評価部 吉川静雄さんからの投稿です)

先月、日帰りバスツアーで千葉県の亀山ダムを訪れました。紅葉シーズンとあって多くの人で賑わっていました。この日はダム横の管理事務所が開放されており、大きな人だかりができていたので行ってみたところ、そこでは「ダムカード」が配布されていました。私も早速、簡単なアンケートに答えてカードを手にいれました。「ダムカード」の表面にはダムの全景写真が載っており、裏面には「DAM—DATA」が記載されていました。早速、翌週、職場に行き自慢げにカードの話をしたところ、我が「マンホールカード」より先に「ダムカード」が作られていたとのことでした。皆さん、このこと知っていましたか？

さて、「マンホールカード」に関する話題を二つ紹介します。一つは、先週火曜夜のテレビでマンホールふたをテーマとしたトーク番組が放映されました。多くの方がご覧になったかと思うのですが、マニアックな男女二人のゲストが登場し、マンホールふたに潜む歴史、マンホールとハンドホールの違い、「マンホールカード」の収集やマンホールふたの写真の撮り方など面白い話で盛りだくさんでした。特に、その町の特色を描いたデザインふた、そのなかでも一部の場所で見ることのできない地区限定版のふた、そして、かなり昔の珍しいマンホールふたの紹介などがいくつもあり、私もすぐに探しに行ってみたい気になりました。

もう一つは、先週月曜の毎日新聞茨城版に「マンホールカード登場」という見出しで、守谷市と常総市で「マンホールカード」を無料配布するという記事が掲載されておりました。茨城県では、水戸、つくば、石岡、鹿嶋に次いで5、6番目の「マンホールカード」の発行です。どちらのマンホールふたも市の花や木、鳥、建物などがカラフルに描かれており、素敵なデザインとなっています。

最後に、私の住む町のマンホールふたには、市の花「ききょう」、市の木「松」、牛久沼に浮かぶ市の鳥「白鳥」、遠くに「筑波山」が描かれており、とても気に入っています。さて、このふたがある市の名前、皆さん、お分かりになりますか？私、茨城県7番目の「マンホールカード」の発行を願っております。

。○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○。

●今回のゆいまーるはお休みします m()m

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2017. 12. 8 国からの最新情報です)

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

12月3日の日曜日、お月様をご覧になりましたか。たまたま空を見上げたらお月様の大きさにとても驚きました。後で調べたら、今年最大、スーパームーンだったそうです。普段はゆっくり眺めることもありませんが、改めてじっくり見ると、黒い影がうさぎに見えるような、そんな気もしました。

来年のスーパームーンは1月2日、お正月の最中だそうです。ゆっくりした正月の雰囲気の中で眺められるといいなと思います。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○平成 29 年度 GJ リンク全国ワークショップ開催のご案内(無料) (GJ リンク/GKP)

=====

○平成 29 年度 GJ リンク全国ワークショップ開催のご案内(無料) (GJ リンク/GKP)

このたび GJ リンクでは、G&U 技術研究センターにて平成 29 年度全国ワークショップを開催します。

昨今数々のメディアで話題となっているマンホールの蓋は、「路上の文化物」の一面を持ちながら、下水道事業に無くてはならない存在です。そこで、今回の全国ワークショップでは、高度な専門知識と技術力を基盤にマンホールの研究開発を行っている G&U 技術研究センターの施設見学を通じて、マンホール蓋の安全・安心を守る最新技術を学び、機能という切り口から下水道のことを市民の方々に知ってもらう方法を一緒に考えます。

日時：2018年1月17日(水) 13:00~16:30

場所：G&U 技術研究センター 研修室

集合時間・場所：12:00 川越駅（JR 埼京線、東武東上線）集合

※当日は貸し切りバスにて会場へ向かいますので、

時間厳守でお集まりください。

※集合場所は後日参加者の皆様にご案内いたします。

※詳細の開催案内はこちらでご確認ください。

→ <http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>

申込方法：

以下の申込フォームよりお申し込みください。

<https://formcreator.jp/answer.php?key=XqLwoSV%2FDZwsJD19QEqjw%3D%3D>

※上記によるお申込みが出来かねる場合は、

開催案内についているお申込み用紙に

必要事項をご記入いただきお申込みください。

申込締切：12月27日（水）

※タイトなスケジュールで恐縮ですが、バスの手配の関係上

お早目にお申込みくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ：

GKP 運営事務局：（公社）日本下水道協会 総務部広報課

[TEL:03-6206-0205](tel:03-6206-0205) FAX:03-6206-0265

【参考情報】

◆彦根市がマンホールカード作成 「ひこにゃん」デザイン <12/7 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/shiga/20171207/CK2017120702000012.html>

◆マンホールカードを受験のお守りに 郡上市 <12/6 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/gifu/20171206/CK2017120602000028.html>

◆茅野市がマンホールカード配布 国宝などデザイン <12/6 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/nagano/20171206/CK2017120602000023.html>

◆燃料は下水道汚泥の消化ガス 岩手・北上で発電施設が稼働 <12/5 産経ニュース>

<http://www.sankei.com/life/news/171205/lif1712050014-n1.html>

◆京都市／鳥羽水環境保全センター下水汚泥固形燃料化事業（南区）／PFI 特定事業に <12/4 日刊建設工業新聞>

<https://www.decn.co.jp/?p=96184>

◆丹波市、マンホールのふた統一へ デザイン募集 <12/4 神戸新聞 NEXT>

<https://www.kobe-np.co.jp/news/tanba/201712/0010786831.shtml>

◆奈良・生駒の“ご当地マンホール”はこれ！ <12/3 産経 WEST>

<http://www.sankei.com/west/news/171203/wst1712030018-n1.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>
